平成29年度予算編成過程の公開について

平成28年11月 北 九 州 市

平成 29年度予算編成過程の公開について 【目次】

0	〇 平成29年度 予算編成過程の公	開について	• • • •	• • • 1
0	〇 平成29年度各局別予算要求(村	既要)		
	■ 会 計 室			11
	■ 危機管理室 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・			12
	■ 秘 書 室			13
	■ 広 報 室 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・			14
	■ 技術監理局 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	• • • • • •		15
	■ 企画調整局			16
	■ 総 務 局			17
	■ 財 政 局			18
	■ 市民文化スポーツ局 ・・・・			19
	■ 保健福祉局 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・			20
	■ 子ども家庭局			21
	■ 環 境 局			22
	■ 産業経済局 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・			23
	■ 建 設 局			24
	■ 建築都市局			25
	■ 港湾空港局 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・			26
	■ 消 防 局			27
	■ 上下水道局 ····································			28
	■ 交 通 局			29
	■ 病 院 局 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・			30
	■ 市議会事務局 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・			31
	■ 教育委員会 ····································			
	■ 行政委員会事務局 ・・・・・・			33

平成29年度 予算編成過程の公開について

本市では、平成20年度予算編成から予算編成過程の公開に取り組み、市政の 透明性の向上と市民の予算編成への参画を図っております。

平成29年度予算については、11月25日(金)から12月22日(木)まで予算要求状況を公表し、市民意見を受け付けます。

I 平成29年度予算編成の基本的な考え方(予算編成方針)

本市の財政状況を見通すと、市税や地方交付税等の大幅な伸びが見込めない中、高齢化の進展等による福祉・医療関係経費の伸びに加え、老朽化した公共施設の改修・更新経費の増加が見込まれるなど、本市の財政を取り巻く環境は楽観視できない状況にある。そこで、平成29年度予算においては、「北九州市まち・ひと・しごと創生総合戦略」、国家戦略特区の推進や連携中枢都市圏に関する政策などを強力に推進することで、本市の魅力を飛躍的に高め、「地方創生」のトップランナーを目指すとともに、「北九州市行財政改革大綱」及び「北九州市公共施設マネジメント実行計画」を踏まえ、もう一度原点に立ち戻り、事業の「選択と集中」や経営改善に取り組み、持続可能で安定的な財政運営を行っていく。

以上のことを踏まえ、予算編成にあたっては、特に次の事項に留意する。

1 平成29年度予算において重点的に取り組むべき4つの柱

平成 29 年度予算編成は、「北九州市まち・ひと・しごと創生総合戦略」や「北九州市新成長戦略」に基づく政策を特に推進していくこととし、次の4つの柱を重点項目として取り組むこととする。

(1) 仕事をつくり、安心して働けるまちをつくる

本市が「国家戦略特区」に指定されたこの機会を最大限に活用し、「北九州市新成長戦略」を着実かつスピード感を持って推進することで、本市の強みを活かした新たな雇用創出を図ること。

また、市民生活に身近な公共事業や消費喚起対策の実施等により、地域経済の活性化を図ること。

(2) 新しいひとの流れをつくる

本市に新しい人の流れをつくり、活気あふれるまちにしていくいためには、女性・ 若者の定着に向けた取り組みを推進するとともに、アクティブシニアが活躍できる 環境整備にも努めていかなければならない。

そこで、「北九州市まち・ひと・しごと創生総合戦略」における、女性の活躍推進、 市内外の若者の地元就職促進、北九州市版生涯活躍のまち、首都圏からの本社機能 移転誘致などの取り組みを積極的に推進していくこと。

(3) 安心して子どもを生み育てることができるまちをつくる

本市の次代を担う子どもたちは、本市の未来そのものであり、安心して子どもを 生み、しっかりと育てることのできる環境を整備することは、本市の重要な責務で ある。

そこで、「元気発進!子どもプラン」や「北九州市子どもの未来をひらく教育プラン」などに基づく施策を積極的に推進し、子育て・教育環境の充実を図ること。

(4)安全・安心なまちをつくる

市民や企業が安全で安心して生活し、活動できるためには、誰もが元気で安心して地域で生活できるまちづくりを進めるとともに、災害などに強いまちづくりの推進にも取り組んでいく必要がある。

そこで、「第四次北九州市高齢者支援計画」や「北九州市障害者支援計画」などに基づき、福祉・医療に関する施策の充実を図るとともに、「北九州市安全・安心条例」等に基づき、防犯対策や防災対策を積極的に推進していくこと。

また、公共施設の適切な維持管理のため、定期点検を着実に実施するとともに、計画修繕等の維持補修費の充実を図ること。

2 持続可能で安定的な財政の確立と維持について

本市財政を取り巻く環境は楽観視できないことから、引き続き行政の効率化・簡素 化の徹底に努め、収支均衡の財政運営を維持していくことが極めて重要となる。

そこで、平成29年度の予算編成にあたっては、「北九州市行財政改革大綱」で掲げた4つの改革の柱に基づく見直しに引き続き取り組むことはもちろんのこと、更なる「事務事業の見直し」や「選択と集中」、様々な財源の確保などの経営改善に積極的に取り組むこと。

Ⅱ 平成29年度予算要求状況の概括

平成29年度予算要求の規模

平成29年度予算要求の規模は、<u>一般会計5,855億円</u>、

特別会計5,619億円、企業会計1,293億円であり、

総額では1兆2,767億円となっています。

《全会計の予算規模》

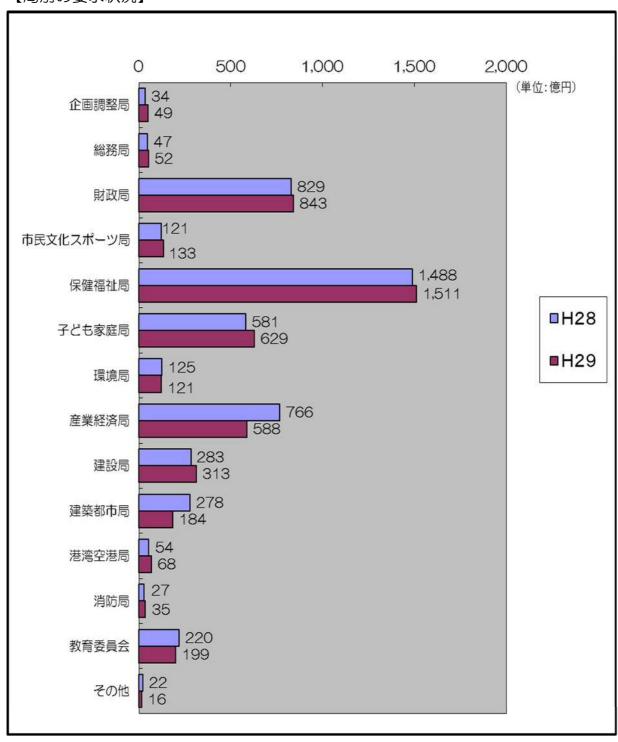
(単位:百万円、%)

	平成29年度 要 求 額	平成28年度	増 減(A-B)					
	要 求 額 (A)	予 算 額 (B)	金額	伸 率				
一般会計	585,539	551,454	34,085	6.2				
特別会計	561,879	569,618	▲ 7,739	▲ 1.4				
企業会計	129,320	123,988	5,332	4.3				
合 計	1,276,738	1,245,060	31,678	2.5				

《平成29年度予算要求状況(一般会計)》

- 般会計予算の要求規模は 5,855億円、前年度予算に比べ 341億円の増、率にして6.2%の増となっています。

【局別の要求状況】



《平成29年度予算要求状況(特別会計)》

(単位:百万円)

中 別 会 計			-	(単位・日月月)
食 肉 セ ン タ ー 310 365 ▲ 55 卸 売 市 場 1,008 760 248 渡 船 337 315 22 競 輔 、 競 艇 123,798 114,318 9,480 土 地 区 画 整 理 1,909 1,495 414 土地区画整理事業清算 1 1 0 港 湾 整 備 5,027 4,565 462 公 債 償 還 175,460 193,077 ▲ 17,617 住 宅 新 築 資 金 等 貸 付 20 30 ▲ 10 土 地 取 得 4,586 3,867 719 駐 車 場 365 392 ▲ 27 母子父子寡婦福祉資金 578 895 ▲ 317 産 業 用 地 整 備 693 676 17 廃 棄 物 発 電 0 2,937 ▲ 2,937 漁 業 集 落 排 水 36 114 ▲ 78 介 護 保 険 98,647 92,892 5,755 空 港 関 連 用 地 整 備 3 3 0 学術研究都市土地区画整理 2,174 2,538 ▲ 364 臨 海 部 産 業 用 地 貸 付 445 445 0 後 期 高 齢 者 医 療 15,190 14,995 195 市 民 太 陽 光 発 電 所 87 83 4	特別会計	要求額	予 算 額	
田 売 市 場 1,008 760 248 渡 船 337 315 22	国民健康保険	131,205	134,855	▲ 3,650
渡 船 337 315 22 競 輪 、 競 艇 123.798 114,318 9,480 土 地 区 画 整 理 1,909 1,495 414 土地 区 画 整 理 1,909 1,495 462 462 位 債 億 置 175,460 193,077 ▲ 17,617 住 宅 新 築 資 金 等 貸 付 20 30 ▲ 10 土 地 取 得 4,586 3,867 719 駐 車 場 365 392 ▲ 27 母子父子寡婦福祉資金 578 895 ▲ 317 産 業 用 地 整 備 693 676 17 廃 棄 物 発 電 0 2,937 ▲ 2,937 漁 業 集 落 排 水 36 114 ▲ 78 介 護 保 険 98,647 92,892 5,755 空 港 関 連 用 地 整 備 3 0 0 学術研究都市土地区画整理 2,174 2,538 ▲ 364 臨 海 部 産 業 用 地 貸 付 445 445 0 後 期 高 齢 者 医 療 15,190 14,995 195 市 民 太 陽 光 発 電 所 87 83 4	食肉センター	310	365	▲ 55
競輪、競艇 123,798 114,318 9,480 土地区画整理事業清算 1 1 0 港湾整備 5,027 4,565 462 公債償還 175,460 193,077 ▲17,617 住宅新築資金等貸付 20 30 ▲10 土地取得 4,586 3,867 719 駐車場 365 392 ▲27 母子父子寡婦福祉資金 578 895 ▲317 産業用地整備 693 676 17 廃棄物発電 0 2,937 ▲2,937 漁業集落排水 36 114 ▲78 介護保険 98,647 92,892 5,755 空港閱連用地整備 3 3 0 学術研究都市土地区画整理 2,174 2,538 ▲364 臨海部産業用地貸付 445 445 0 後期高齢者医療 15,190 14,995 195 市民太陽光発電所 87 83 4	 卸 売 市 場	1,008	760	248
土地区画整理事業清算 1,909 1,495 414 土地区画整理事業清算 1 1 0 港湾整備 5,027 4,565 462 公債價溫 175,460 193,077 ▲ 17,617 住宅新築資金等貸付 20 30 ▲ 10 土地取得 4,586 3,867 719 駐車場 365 392 ▲ 27 母子父子寡婦福祉資金 578 895 ▲ 317 産業用地整備 693 676 17 廃棄物発電 0 2,937 ▲ 2,937 漁業集落排水 36 114 ▲ 78 介護保険 98,647 92,892 5,755 空港関連用地整備 3 3 0 学術研究都市土地区画整理 2,174 2,538 ▲ 364 臨海部産業用地貸付 445 445 0 後期高齢者医療 15,190 14,995 195 市民太陽光発電所 87 83 4	渡船	337	315	22
土地区画整理事業清算 1 1 0 港灣整備 5.027 4.565 462 公債價溫 175.460 193.077 ▲ 17.617 住宅新築資金等貸付 20 30 ▲ 10 土地取得 4.586 3.867 719 駐車場。 365 392 ▲ 27 母子父子寡婦福祉資金 578 895 ▲ 317 産業用地餐備 693 676 17 廃棄物発電 0 2.937 ▲ 2.937 漁業集落排水 36 114 ▲ 78 介護保験 98.647 92.892 5.755 空港関連用地整備 3 3 0 学術研究都市土地区画整理 2.174 2.538 ▲ 364 臨海部産業用地貸付 445 445 0 後期高齢者医療 15,190 14,995 195 市民太陽光発電所 87 83 4	競 輪 、 競 艇	123,798	114,318	9,480
港 湾 整 備 5,027 4,565 462 公 債 償 還 175,460 193,077 ▲ 17,617 住宅新築資金等貸付 20 30 ▲ 10 土 地 取 得 4,586 3,867 719 駐 車 場 365 392 ▲ 27 母子父子寡婦福祉資金 578 895 ▲ 317 産業用地整備 693 676 17 廃棄物発電 0 2,937 ▲ 2,937 漁業集落排水 36 114 ▲ 78 介 護 保 険 98,647 92,892 5,755 空港関連用地整備 3 3 0 学術研究都市土地区画整理 2,174 2,538 ▲ 364 臨海部産業用地貸付 445 445 0 後期高齢者医療 15,190 14,995 195 市民太陽光発電所 87 83 4	土 地 区 画 整 理	1,909	1,495	414
公 債 償 還 175,460 193,077 ▲ 17,617 住宅新築資金等貸付 20 30 ▲ 10 土 地 取 得 4,586 3,867 719 駐 車 場 365 392 ▲ 27 母子父子寡婦福祉資金 578 895 ▲ 317 産業用地整備 693 676 17 廃棄物発電 0 2,937 ▲ 2,937 漁業集落排水 36 114 ▲ 78 介護保險 98,647 92,892 5,755 空港関連用地整備 3 3 0 学術研究都市土地区画整理 2,174 2,538 ▲ 364 臨海部産業用地貸付 445 445 0 後期高齢者医療 15,190 14,995 195 市民太陽光発電所 87 83 4	土地区画整理事業清算	1	1	0
住宅新築資金等貸付 20 30 ▲ 10 ± 地 取 得 4,586 3,867 719 駐 車 場 365 392 ▲ 27 母子父子寡婦福祉資金 578 895 ▲ 317 産 業 用 地 整 備 693 676 17 廃 棄 物 発 電 0 2,937 ▲ 2,937 漁 業 集 落 排 水 36 114 ▲ 78 介 護 保 険 98,647 92,892 5,755 空 港 関連用 地 整備 3 3 0 学術研究都市土地区画整理 2,174 2,538 ▲ 364 臨 海 部 産 業 用 地 貸 付 445 445 0 後 期 高 齢 者 医 療 15,190 14,995 195 市 民 太 陽 光 発 電 所 87 83 4	港湾整備	5,027	4,565	462
土 地 取 得 4,586 3,867 719 駐 車 場 365 392 ▲ 27 母子父子寡婦福祉資金 578 895 ▲ 317 産業用地整備 693 676 17 廃棄物発電 0 2,937 ▲ 2,937 漁業集落排水 36 114 ▲ 78 介護保險 98,647 92,892 5,755 空港関連用地整備 3 3 0 学術研究都市土地区画整理 2,174 2,538 ▲ 364 臨海部産業用地貸付 445 445 0 後期高齢者医療 15,190 14,995 195 市民太陽光発電所 87 83 4	公 債 償 還	175,460	193,077	▲ 17,617
駐車場 365 392 ▲27 母子父子寡婦福祉資金 578 895 ▲317 産業用地整備 693 676 17 廃棄物発電 0 2,937 ▲2,937 漁業集落排水 36 114 ▲78 介護保険 98,647 92,892 5,755 空港関連用地整備 3 3 0 学術研究都市土地区画整理 2,174 2,538 ▲364 臨海部産業用地貸付 445 445 0 後期高齢者医療 15,190 14,995 195 市民太陽光発電所 87 83 4	住宅新築資金等貸付	20	30	1 0
母子父子寡婦福祉資金 578 895 ▲317	土 地 取 得	4,586	3,867	719
産業用地整備 693 676 17 廃棄物発電 0 2,937 ▲ 2,937 漁業集落排水 36 114 ▲ 78 介護保険 98,647 92,892 5,755 空港関連用地整備 3 3 0 0 学術研究都市土地区画整理 2,174 2,538 ▲ 364 臨海部産業用地貸付 445 445 0 後期高齢者医療 15,190 14,995 195 市民太陽光発電所 87 83 4	駐車場	365	392	▲ 27
 廃 棄 物 発 電 O 2,937 漁 業 集 落 排 水 36 介 護 保 険 98,647 空 港 関 連 用 地 整 備 3 3 0 学術研究都市土地区画整理 2,174 臨 海 部 産 業 用 地 貸 付 445 後 期 高 齢 者 医 療 15,190 市 民 太 陽 光 発 電 所 87 A 2,937 ▲ 2,937 ▲ 2,937 ▲ 2,937 ▲ 2,937 ▲ 2,937 ▲ 2,538 ▲ 364 ● 445 <l< th=""><th>母子父子寡婦福祉資金</th><th>578</th><th>895</th><th>▲ 317</th></l<>	母子父子寡婦福祉資金	578	895	▲ 317
漁業集落排水 36 114 ▲78 介護保險 98,647 92,892 5,755 空港関連用地整備 3 3 0 学術研究都市土地区画整理 2,174 2,538 ▲364 臨海部産業用地貸付 445 445 0 後期高齢者医療 15,190 14,995 195 市民太陽光発電所 87 83 4	産業用地整備	693	676	17
介 護 保 険 98,647 92,892 5,755 空 港 関 連 用 地 整 備 3 3 0 学術研究都市土地区画整理 2,174 2,538 ▲ 364 臨 海 部 産 業 用 地 貸 付 445 445 0 後 期 高 齢 者 医 療 15,190 14,995 195 市 民 太 陽 光 発 電 所 87 83 4	 廃 棄 物 発 電 	0	2,937	1 2,937
空港関連用地整備 3 3 0 学術研究都市土地区画整理 2,174 2,538 ▲ 364 臨海部産業用地貸付 445 445 0 後期高齢者医療 15,190 14,995 195 市民太陽光発電所 87 83 4	漁業集落排水	36	114	▲ 78
学術研究都市土地区画整理 2,174 2,538 ▲ 364 臨海部産業用地貸付 445 445 0 後期高齢者医療 15,190 14,995 195 市民太陽光発電所 87 83 4	介護保険	98,647	92,892	5,755
臨海部産業用地貸付 445 後期高齢者医療 15,190 市民太陽光発電所 87 83 4	空 港 関 連 用 地 整 備	3	3	0
後期高齢者医療 15,190 14,995 195 市民太陽光発電所 87 83 4	学術研究都市土地区画整理	2,174	2,538	▲ 364
市 民 太 陽 光 発 電 所 87 83 4	臨海部産業用地貸付	445	445	0
	後期高齢者医療	15,190	14,995	195
合 計 <u>561,879</u> 569,618 ▲ 7,739	市民太陽光発電所	87	83	4
	 合 計	561,879	569,618	▲ 7,739

[※]廃棄物発電特別会計については、経営形態の整理を検討しているため、平成29年度要求額を0として扱っています。

《平成29年度予算要求状況(企業会計)》

(単位:百万円)

企	業	業会		計	平成29年度 要 求 額 (A)	平成28年度 予 算 額 (B)	増 減 額 (A-B)	
上	水	水道		F	業	33,906	33,807	99
I	業用	水	道	事	業	2,760	2,902	▲ 142
交	通		事		業	2,298	2,205	93
病	院		事		業	38,159	32,139	6,020
下	水	道		F	業	52,197	52,935	▲ 738
	合		=	<u>;</u> †		129,320	123,988	5,332

Ⅲ 公開内容に関する問い合わせ先について

予算要求状況の公開に関する制度の問い合わせにつきましては、財政局財政課 (Ta 582-2002) にお願いします。

なお、個別事業の要求内容については、担当局にお問い合わせください。 各局の問い合わせ先は下記のとおりです。

担当局室課名		電話	番号	担当局室		課名			電話番号							
会	計	室				582-2	2514	産業	経	済	局	総	務	課	582 ⁻	-2190
危機	幾管	里室		_		582-2	2110	建	設		局	総	務	課	582 ⁻	-2465
秘	書	室				582-2	2127	建築	都	市	局	総	務	課	582 ⁻	-2523
広	報	室	広	報	課	582-2	236	港湾	空	港	局	総	務	課	321	-5916
技術	뜃監 3	理局	技術	防企區	画課	582-2	2043	消	防		局	総	務	課	582 ⁻	-3802
企區	11 調	整局	企	画	課	582-2	2158	上下	水	道	局	経営	全企	画課	582 ⁻	-3137
総	務	局	総	務	課	582-2	2102	交	通		局	総教	8経営	営課	771	-8401
財	政	局	財	政	課	582-2	2002	病	院		局	経	営	課	582 ⁻	-3058
1 '	え 文 パーツ	. –	総矛	多区正	汝課	582-2	2155	市議	会事	⋾務	局	総	務	課	582 [.]	-2621
保份	建福	祉局	総	務	課	582-2	2403	教育	委	員	会	総	務	課	582 ⁻	-2352
子と	も家	庭局	総矛	多企區	画課	582-2	2280	行 政 事	· 委 務		会局	総	務	課	582 ⁻	-3090
環	境	局	総	務	課	582-2	2173									

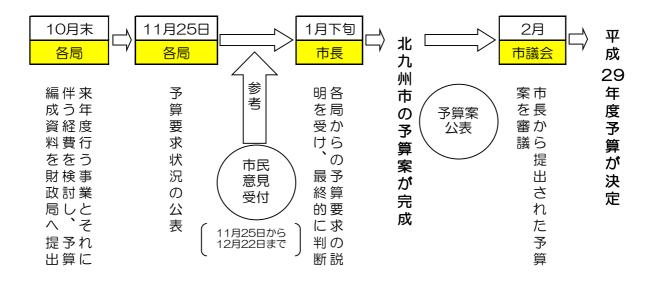
問い合わせ先 財政局財政課 担当 平野、武藤 (Tel 582-2002)

Ⅳ 市民意見の受付について

平成 28年 11 月 25日(金)から平成 28年 12 月 22日(木)まで、市民意見を受け付けます。

提出された市民からのご意見・ご要望については、予算編成の参考とさせていただき、 2月下旬頃、予算案を公表予定です。

【スケジュール(予定)】



意見受付要領

公表した予算要求状況に対する市民のみなさまのご意見を受け付けます。

① 意見受付期間

平成28年11月25日(金)から平成28年12月22日(木)まで

② 閲覧場所

- 財政局財政課(市役所6階)
- 各図書館
- 市民文化スポーツ局広聴課(市役所1階)・ホームページ
- 各区役所総務企画課
- 各出張所
 - ① 北九州市ホームページ (www.city.kitakyushu.lg.jp)
 - ②「市政情報」をクリック
 - ③「財政状況・行財政改革」の下にある「市の財政状況」をクリック
 - ④「予算・決算情報」をクリック
 - ⑤「予算編成過程の公開について」をクリック→平成 29 年度

③ 意見の提出方法

(1) 電子メール

電子メール・アドレス (zai-zaisei@city.kitakyushu.lg.jp)

(2) 郵送

〒803-8501 北九州市小倉北区城内1番1号 北九州市財政局財政課

(3) ファクシミリ

FAX 093-582-2070 北九州市財政局財政課

- (4) 指定場所への持参
 - 財政局財政課(市役所6階)
- 各区役所総務企画課
- ・市民文化スポーツ局広聴課(市役所1階) ・各出張所

④ 意見提出書様式

様式は自由ですが、住所、氏名の記入をお願いします。

⑤ 意見提出に関する問い合わせ先

北九州市財政局財政課

〒803-8501 北九州市小倉北区城内1番1号

TEL 093-582-2002, FAX 093-582-2070

電子メール・アドレス (zai-zaisei@city.kitakyushu.lg.jp)

平成29年度各局別予算要求(概要)

会計室

一般会計要求総額 178 百万円 (対前年度 +56.3%)

【平成29年度 予算要求の経営方針〉

会計室では、簡素で効率的な組織のもと、会計事務に関する審査 • 指導を強化し、適正な会計事務の執行に努める。

また、資金状況に応じたきめ細かな運用や調達を行い、安全かつ有利な資金管理を推進する。 さらに、平成29年度末の新地方公会計制度の導入に向けて、着実に準備を進めていく。

【平成29年度 予算要求の基本的な考え方】

新):新規事業、(拡):拡充事業

会計事務

要求額 178 百万円 (対前年度 +56.3%)

- ・新入金管理システムインフラ更新対応事業
- ・財務会計システム改修事業
- 会計管理事務

危機管理室



チェックル

一般会計要求総額 205百万円(対前年度 +33.2%)

【平成29年度 予算要求の経営方針〉

危機管理室は、「元気発進!北九州」プラン(北九州市基本計画)に掲げる「災害などに強いまちづくり」に向けて、東日本大震災や熊本地震の教訓と支援の経験等を踏まえた「地域防災計画の見直し」や、住民参加型の防災訓練を積極的に実施するなど、「想定を超える災害でも命を守れる防災体制」の強化を図り、総合的な防災体制の充実強化に取り組んでいきます。

また、全国各地における様々な災害の教訓を踏まえ、市民が自ら「命を守りぬく」ことができる自助・共助の力の向上につながる事業をすすめ、地域防災力の充実強化を図ります。

【平成29年度 予算要求の基本的な考え方】

(新):新規事業、(拡):拡充事業

●想定を超える災害でも命を守れる防災対策の充実強化 要求額77百万円(対前年度 +26%)

住民の「自助」意識の醸成や、地域住民が助け合う「共助」による防災対策を推進し、地域防災力の充実強化を図る。また、大規模災害に備えた防災体制の強化をすすめる。

- ・
 みんな de Bousai まちづくり推進事業
- 劒 避難所生活支援強化事業
- · 圖 北九州市国土強靱化地域計画策定支援事業
- 大規模災害に備えた非常食糧・飲料水整備事業



●防災訓練を通じた関係機関や地域との連携の強化 要求額 13百万円(対前年度 +15%)

防災関係機関との連携の強化、市民一人ひとりの防災意識の向上や避難行動の普及を図るため、実践的で 多様な防災訓練を実施する。

- · 市総合防災訓練、区防災訓練、避難所体験·運営訓練

❤️災害時の情報伝達手段など防災情報の充実強化 要求額 51百万円(対前年度 +66%)

災害時はもとより、平常時より様々な防災情報について提供できるよう、効果的な情報伝達手段の充実を 図る。

- ・ 働 防災行政無線高度化事業の拡充
- 防災情報収集伝達機能の強化

●被災地(東日本大震災、熊本地震)への支援 要求額 55百万円(対前年度 +32%)

東日本大震災及び熊本地震の被災地への市職員派遣等、被災地のニーズに即した支援活動を行う。

- 题 被災地復興支援事業
- ※ 公開時点での予算要求の内容であり、平成29年度に実施することが確定しているものではありません。

秘書室

一般会計要求総額53百万円(対前年度± 0%)

【平成29年度 予算要求の経営方針〉

秘書室は、「北九州市まち・ひと・しごと創生総合戦略」、「北九州市新成長戦略」に基づく政策の推進を図るため、市長・副市長の活動経費について、効果的、効率的な執行に努める。

【平成29年度 予算要求の基本的な考え方】

(新):新規事業、拡):拡充事業

●秘書事務

要求額 53百万円(対前年度 ±0%)

市長・副市長の活動に要する経費について、最小の経費で最大の効果をあげられるよう、効率的 かつ適正な執行を行う。

広報室

【平成29年度 予算要求の経営方針〉

本市は「北九州市まち・ひと・しごと総合戦略」「国家戦略特区」の推進をはじめ、「連携中枢都市圏に関する政策」等に重点的に取り組むことで、「地方創生」のトップランナーとしての成功を目指している。

そこで、広報室では、本市の都市イメージのさらなる向上を図るため、これらの取り 組みを積極的に市内外に情報発信することとし、下記の3つの柱に基づいた取り組みを 実施する。

なお、これまで以上に各事業担当部署や本市東京事務所と連携し、民間力の積極的な活用等を図ることで、市内外に向けて本市の魅力をより効果的に情報発信していく。

【平成29年度 予算要求の基本的な考え方】

新):新規事業、拡):拡充事業

● "わかりやすくタイムリー"な市政情報の提供

要求額 289 百万円 (対前年度 ▲ 2.0%)

- ●市政だより発行事務
- ●市政テレビ等による広報
- ●ホームページを活用とした事業発信事業
- ●劒ホームページ管理システム追加事業
- "首都圏をはじめとした市外"へ向けた本市の魅力発信

要求額 106 百万円 (対前年度 + 2 2. 1%)

- ●劒首都圏メディアへのPR強化事業
- ●劉幹部職員を対象とした「戦略的広報」研修
- ●F1層に届け!北九州シティプロモーション事業
- ●情報発信・取材協力事業
- 🥯 "若者層"へ向けた情報発信

要求額 12 百万円 (対前年度 + 28.3%)

- ●剝北九州市公式SNSによる情報発信
- ●You Tube を活用した本市の魅力発信事業

🧼 その他

要求額 9百万円(対前年度 ▲ 7.6%)

技術監理局

一般会計要求総額 181 百万円 (対前年度 +1.3%)

【平成29年度 予算要求の経営方針〉

技術監理局は、技術系部局を総括的に支援し、設計から竣工、検査まで一貫したサポート体制で工事の適正な執行と品質確保の強化を推進します。

また、市の契約部門の総括として、適正な規約事務を推進しながら、本市経済の振興と地元企業の育成や、 公共工事等市の事務事業から暴力団等を排除、そして、実態のない業者等不良不適格業者の排除等に努めま す。

【平成29年度 予算要求の基本的な考え方】

新:新規事業、拡:拡充事業

◇i - Constructionの推進 要求額 2百万円(対前年度 +100%)

全ての建設工事工程のプロセスで I C T 等を活用し、建設業の生産性向上を図る「i - C o n s t r u c t i o n l e 推進するため、受発注者に「i l e

・ (新) i-Construction推進事業

適正な工事価格の設定

要求額 67百万円(対前年度 +2%)

公共工事の適正な執行を図るため、国及び他都市の取り組み状況や市場動向の調査を進めながら、設計単価及び設計積算基準等の整備・更新を行い、設計積算書作成システムの効率的な運用を図る。

· (拡) 技術監理関連業務

●市の事務事業からの暴力団等の排除等 要求額 6百万円(対前年度 +1%)

「北九州市暴力団排除条例」等に基づき、公共工事など市の事務事業から暴力団等を排除する。また、 実態のない業者等不良不適格業者の排除にも努める。

・ (拡) 公共工事に係る暴力等相談業務

電子入札システム等の改修

要求額 28百万円(対前年度 +13%)

契約管理システムで設定した最低制限価格等の電子入札システムへの連携追加や平成29年7月のマイナンバー制度の運用開始に伴うセキュリティ確保のための電子入札専用端末の導入を行う。

・ (払) (仮称)電子入札コアシステム改修等経費

企画調整局

一般会計要求総額 4,890百万円 (対前年度 +44.5%)

【平成29年度 予算要求の経営方針】

企画調整局は、「北九州市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に基づき、市役所全体 の企画・調整を行い、市内外の人に「行きたい、住みたい」と思ってもらえるような 魅力的なまちづくりを推進します。

また、真に必要な公共施設を将来にわたって安全に保有し続けることができるよう、 「公共施設マネジメント」を推進します。

【平成29年度 予算要求の基本的な考え方】

新規:新規事業 拡充:拡充事業 継続:継続事業

1 地方創生の加速

要求額3.615百万円(対前年度 +25%)

「住みたい」まちをつくるため、奨学金返還支援による地元就職の促進、移住施策の推進、 特区制度を活用した規制緩和による産業競争力強化、首都圏での情報発信の強化などに 取り組み、地方創生の「成功モデル都市」の実現を図ります。



|新規| 地方創生奨学金返還支援事業 | 拡充| 定住・移住促進事業 拡充 国家戦略特区推進事業 拡充 東京事務所活動経費

介護ロボット特区推進中

観光拠点の魅力向上

要求額 839百万円(対前年度 +691.9%)

「行きたい」まちをつくるため、小倉城の整備(展示リニューアル、ライトアップなど)、 世界遺産の活用、下関市や近隣市町との広域連携による観光拠点化を図ります。



新規 関門地域魅力向上事業

|拡充| 小倉城周辺魅力向上事業 | 拡充| 世界遺産推進・連携事業 新規 北九州都市圏域連携事業

桜の城・小倉城

公共施設マネジメントの推進

5 1 百万円 (対前年度 +203.6%) 要求額

公共施設マネジメントを推進するため、引き続き、市民理解の促進を図る取組みを行い ます。また、モデルプロジェクトの推進を図るための検討・調整を行います。

|拡充| 公共施設マネジメント推進事業

国際交流・多文化共生の推進 要求額 386百万円(対前年度 +4.3%)

北九州空港国際便就航を契機に、国際交流都市としての更なる発展を図るため、 海外との都市間連携・交流を進めるとともに、多文化共生のまちづくりを推進します。

新規 青少年国際理解推進事業 |新規| 北九州空港国際線就航記念 交流・PR事業 |継続||多文化共生による地域コミュニティ・エンパワメント創生事業|

総務局

一般会計要求総額 5,213百万円 (対前年度 +10.6%)

【平成29年度 予算要求の経営方針〉

総務局は、多様化する行政二一ズに対応し、市民に信頼される市役所づくりを推進するため、情報化の 推進や、行財政改革、人材育成など全庁的な総合調整機能を果たしていく。

また、平成27年10月に策定した「北九州市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に基づき、女性の就業・ 創業支援などを通して、少子高齢化・人口減少対策などの課題の解決に積極的に取り組む。

さらに、市民が戦争の悲惨さや平和の大切さ、命の尊さを考えるきっかけとするため、平和への取り組みを進める

【平成29年度 予算要求の基本的な考え方】

(新):新規事業、(拡):拡充事業

🧼 女性の活躍の推進 - 男女共同参画への取り組み 要求額 497百万円(対前年度 + 5.0%)

「北九州市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に基づき、女性の就業・創業支援等を通して、少子高齢化・人口減少対策、本市の経済社会の活性化に積極的に取り組む。

- ・ (新) GSWアフターミーティング開催事業
- ・ (拡) 女性輝き!推進事業
- ・ウーマンワークカフェ北九州運営事業
- ワーク・ライフ・バランス推進事業

● 平和への取り組み

要求額 15 百万円(対前年度 +50.0%)

本市の平和に対する基本的姿勢を示す「北九州市非核平和都市宣言」に込められた平和への願いや、 悲惨な戦争の記憶を風化させることなく戦争を知らない世代に伝えていくために、 嘉代子桜・親子桜の 植樹や長崎市平和派遣事業等を実施する。

· 非核·平和推進事業

● 情報システムの整備 ■ 運用と利便性の向上 要求額 2,811 百万円(対前年度 + 9.9%)

本市業務システムの安定運用を図るため、その土台となるICTインフラを更新するとともに、マイナンバー制度の情報連携開始に向け、福岡県と協力して高度なセキュリティ対策を行う。

また、市役所全体での情報の共有化により業務の効率化・高度化を通じて、費用の削減を図るとともに、施設予約システムやGIS(地理情報システム)を活用し、広域にわたる課題解決や市民サービスの向上を図る。

- ・新)自治体情報セキュリティ事業
- ・ 掘 ICTインフラ整備運用事業
- ・ 版 全庁GIS (統合型GIS) 運用事業
 - ・仮社会保障・税番号制度対応事業

施設等の整備・老朽化対策

要求額 1,266 百万円 (対前年度 +36,6%)

「北九州市行財政改革大綱」や「北九州市公共施設マネジメント実行計画」を踏まえ、総務局の所管する公共施設において、施設設備・機器等について、定期的・計画的な点検や改修、整備・更新などの作業を実施し、施設の維持・保全を図る。

- ・第)本庁舎中央監視システムリモートユニット更新事業
- 新本庁舎受変電設備更新事業
- ・第 小倉北区役所庁舎ガス消火設備更新事業

· 版 文書館改修事業

- 男女共同参画センター施設整備事業
- ※ 公開時点での予算要求の内容であり、平成29年度に実施することが確定しているものではありません。

財政局

◆ 一般会計要求総額 84, 345百万円 (対前年度 + 1.7%)

【 平成29年度 財政局 経営方針 】

本市は、「北九州市基本構想・基本計画」(「元気発進!北九州」プラン)に基づき、「人と文化を育み、世界につながる環境と技術のまち」の実現に向け、未来を見据えて精力的な取り組みを進めている。

こうした中、本市の財政状況を見通すと、市税や地方交付税等の大幅な伸びが見込めない中、高齢化の進展等による福祉・医療関係経費の伸びに加え、老朽化した公共施設の改修・更新経費の増加が見込まれるなど、本市の財政を取り巻く環境は楽観視できない状況にある。

平成29年度は、「北九州市まち・ひと・しごと創生総合戦略」、国家戦略特区の推進や連携中枢 都市圏に関する政策などを強力に推進することで、本市の魅力を飛躍的に高め、「地方創生」のトップ ランナーを目指すとともに、「北九州市行財政改革大綱」及び「北九州市公共施設マネジメント実行計画」 を踏まえ、事業の「選択と集中」や経営改善に取り組み、持続可能で安定的な財政運営を行っていく。

【 平成29年度 予算要求の基本的な考え方 】

持続可能で安定的な財政の確立と維持

◎ 予算編成等における取組み

要求額 1, 490百万円(対前年度 △ 0.0 %)

事務事業の「選択と集中」

限られた財源の中で、健全な財政運営を維持するため、「北九州市行財政改革大綱」に基づく持続的な仕事の見直しなど、「見直すものは見直し、強めるものは強めていく」という「選択と集中」を図る。

◆ 予算編成における事務事業の見直し など

「財政の見える化」 の取組み

市民に、本市の財政状況や予算についての理解を深めていただくため、「わかりやすい 北九州市の財政(パンフレット)」の作成や、市ホームページへの予算書等の掲載を行う。 また、総務省からの要請を受け、現金主義会計による予算・決算制度を補完するもの として、平成27年度から取り組んでいる「統一的な基準による財務書類(バランス シート等)作成」を引き続き進めるなど、「財政の見える化」の取組みを進めていく。

◆「わかりやすい北九州市の財政」作成事業 ◆統一的な基準による財務書類作成

◎ 収入の確保・資産の有効活用等における取組み 要求額 1,836百万円(対前年度 △3.6%)

市税収入等の確保

市税について、正確な課税客体の把握を行うなど適正・公平な課税を行うとともに、高額事案等の滞納整理を重点的に実施し、進行管理を徹底して、更なる収入率の向上を図る。

◆ 市税の徴収強化 など

ふるさと北九州市 応援寄附金の促進

「ふるさと北九州市応援寄附金」(「ふるさと納税」)について、「地方創生」を踏まえて、寄附件数・寄附金額の増加に取り組む。

◆「ふるさと北九州市応援寄附金」の促進

未利用市有地の 処分及び有効活用等

自主財源の確保のため、平成28年度に引き続き、公共利用の 予定のない未利用土地の積極的な商品化を進め、売出件数の増加 に努めるなど、売却促進に取り組むとともに、個々の土地の特性 に応じた活用を図るため、事業用定期借地等による貸付けや 「ふれあい花壇・菜園事業」などを実施する。



◆ ふれあい花壇・菜園事業 など

◎ 公債償還特別会計繰出金 要求額 69,249百万円(対前年度 + 0.6%)

◎ 公 営 企 業 費 要求額 ※ 11.470百万円(対前年度 +10.7%)

※「公営企業費」の要求額は、一般会計繰出金について、企業局 (上下水道局・交通局・病院局)から要求を受けた額になります。

【特別会計】

◎ 公債償還特別会計
要求額 175, 460百万円(対前年度△9.1%)